

2015年5月1日

会員各位

JTBグループOB・OG会
会長 新倉 武一

2015年度通常総会のご案内

拝啓 日ごろは格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、2015年度の本部通常総会を下記により開催いたしますので、ご出席くださいますようご案内申し上げます。総会の出席・欠席のご連絡は、同封の葉書により、期日までにご連絡ください。

また、当日ご出席願えない場合は、書面により表決権を行使することができますので、下記の項目Ⅳを参照のうえ、ご提出方よろしく申し上げます。

敬具

記

Ⅰ. 日 時 2015年6月5日(金) 午前10時

Ⅱ. 場 所 東京都台東区池之端1-4-33 不忍池畔
東天紅 新上野店 3階「鳳凰の間」(アクセスは同封資料をご覧ください)

Ⅲ. 議 案

1. 2014年度 運営報告・収支決算について……………(全員表決)
2. 2015年度 運営計画(案)・収支予算(案)について……(全員表決)
3. 会則の一部改正について……………(全員表決)

Ⅳ. 表決権行使についてのご案内

- (1) 当日の表決は、総会出席者の意思表示および書面による「表決権行使書」の提出をもって行います。
- (2) 書面による表決権の行使は同封の葉書に依るものとし、これに賛否のいずれかを(否の場合はその理由も)ご記入いただき、本部事務局へ**5月22日(金)(必着)**までに返送してください。
- (3) 葉書には総会への出欠および議案の賛否以外は記入しないようお願いいたします。
- (4) 期限までに書面(葉書)が到着しなかったもの、到着書面に賛否のいずれの記入もないもの、および出欠・議案の賛否以外が記入されたものは、表決権が会長に白紙委任されたものとみなします。
- (5) 表決権行使書により複数回表決権を行使された場合は、最後に事務局に到着したものを有効な表決権行使といたします。

Ⅴ. 議案資料

議案資料は、次ページ以降に掲載してあります。(当日は、必ず本状をご持参ください。)

追記) 当日は同会場で関東支部の総会も予定されており、関東支部の会員の方々には、本部と関東支部の双方の総会資料と「出欠通知 兼 表決権行使書」(1葉:本部、関東支部兼用)が同封されていますので、本部総会と関東支部総会の双方の出欠および欠席の場合は表決の賛・否を記入いただき、返送願います。

なお、関東支部の総会の後には引き続き講演会および懇親会が予定されています。

以上

【1号議案】 2014年度運営報告・収支決算について

《運営報告》

2014年度は、昨年の総会で決議された運営計画に基づき活動を実行し、下記のとおり、概ね所期の成果を挙げることができました。

1. JTBグループ各社への営業支援（取組継続）

お客様紹介運動は、1人1件以上の紹介を目標に取り組み、ギフト券の販売は前年比79.2%と前年を割り込みましたが、旅行商品の販売額は前年比100.3%となり、若干ですが前年度を上回る実績を上げることができました。

2014年度お客様紹介運動の実績（単位：千円、%）

年度	旅行商品	ギフト券	合計
2013	476,355	55,063	531,418
2014	477,651	43,667	521,318
前年対比	100.3%	79.2%	98.1%

2. 親睦活動の活性化（新たな同好会活動の取り組み）

本部主催イベントとして以下の3つを全国規模で開催し、好評を得ました。

- (1) 北海道ゴルフコンペ：10月2日開催。58名参加。
- (2) フォトコンテスト：11月実施、35名84点の応募。12・1月に本部HPで応募作品を公開。
- (3) 全国囲碁大会：2月18・19日、「熱海ニューフジヤホテル」において開催。4支部から15名参加。

3. 広報活動の活性化

会員間の情報交流を促進する目的で「BOB新聞」を創刊し、10月に第1号（創刊号）、1月に第2号を発行しました。

この間、JTBグループ新聞には、3月～10月号、および15年2月号に7支部の紹介や活動内容に関する記事を掲載いただき、グループ内へのさらなる浸透拡大に努めました。

また、本部ホームページではレイアウトの見直しやトピックス欄の追加を行い、より見やすいホームページ化を進め、あわせてセキュリティ機能を強化するために、本年2月より新たに会員向けの情報ページに対し「ID & パスワード」を設定しました。

4. 新入会員の入会促進

従来のリーフレット様式に替えて返信用封筒を同封した新たな入会申込書を作成し、全グループ会社へ配布を行い、各支部においてもグループ会社や各箇所のOB会等に積極的に参加し、当会のPRに努めました。

この結果、152名の方々に新たに入会いただき、新入会員数は前年を上回る実績をあげることができました。

支部別会員数（2014年度末現在）

（単位：人）

支部名	北海道	東北	関東	中部	関西	中国四国	九州	合計	13年度末
会員数	219	249	2,088	483	866	298	354	4,557	4,517

5. 会員名簿（追録版）の発行

今年度は追録版発行の年にあたるため、2013年11月から2014年10月末日までに入会された方を対象とした会員名簿を11月末に5,200部発行し、12月上旬に全会員並びに賛助会社へ送付しました。

《収支決算》

2014年度 決算報告書（BOB会本部）

○事業収支（2014年4月1日～2015年3月31日）（単位：円）

勘定科目	決算額	予算額	対予算比較
前期繰越金	6,750,547	6,750,547	0

1. 事業収入の部			
活動補助金	3,200,000	3,200,000	0
会費収入	22,628,000	22,660,000	△32,000
支部への送金	△21,723,600	△21,760,000	36,400
特別積立金への振替	△904,400	△900,000	△4,400
差引	0	0	0
賛助会収入	1,040,000	1,060,000	△20,000
利子収入	1,640	1,500	140
雑収入	6,300	1,000	5,300
当期収入計	4,247,940	4,262,500	△14,560

2. 事業支出の部			
備品費	15,984	5,000	△10,984
消耗品費	68,429	75,000	6,571
資料費	1,930	5,000	3,070
印刷費	1,992,600	1,900,000	△92,600
旅費交通費	1,338,431	1,500,000	161,569
通信費	225,557	230,000	4,443
郵便費	315,846	270,000	△45,846
振込料費	20,520	25,000	4,480
会議打合費	374,335	400,000	25,665
雑費	212,872	350,000	137,128
主催事業費	386,316	130,000	△256,316
当期支出計	4,952,820	4,890,000	△62,820

当期収支	△704,880	△627,500	△77,380
------	----------	----------	---------

次期繰越金	6,045,667	6,123,047	△77,380
-------	-----------	-----------	---------

※対予算比較欄

収入の部の△印は未達額、支出の部の△印は超過額を示す

○財産状態（2015年3月31日現在）（単位：円）

勘定科目	金額	
1. 資産の部		
普通預金	8,839,467	みずほ銀行
合計	8,839,467	
2. 負債・剰余金の部		
預り金	120,000	次年度会費
特別積立金	2,673,800	12・13・14年度
剰余金	6,045,667	
合計	8,839,467	

《監査報告書 謄本》

監査報告書

2015年4月8日

JTBグループOB・OG会
会長 新倉 武一 殿

監事 鈴木 毅 ㊞

監事 宮崎 信子 ㊞

私達は2014年度（自2014年4月1日～至2015年3月31日）の会計に関する書類、すなわち財産状態、収支計算書の調査を行うため、一般に認められた監査基準に従って通常必要とされる監査手続きに基づき監査を実施した。

監査の結果、BOB会本部会計の財産状態及び収支計算書は正しく示されております。

その内容は真実であることを認めます。

【2号議案】 2015年度 運営計画(案)・収支予算(案)について

《運営計画(案)》

2015年度は、消費税増税がいったんは落ち着くものの、当初は節約志向が続くと予想されます。

また、観光業界においては、海外旅行が相変わらずの円安傾向および中東・北アフリカの不安定な情勢の影響を受け旅行者数が減少傾向にあるものの、国内旅行に対する意欲は堅調に推移する見込みで、全体としては企業業績の改善が予測される夏以降の動きが期待されています。

このような環境の中で、我々 BOB 会会員は「会員相互の親睦と福祉の向上」と「JTB および JTB グループ各社への支援」という二つの目的に即して以下の項目を中心に活動を展開し、少しでも JTB グループの力になっていきたいと思っております。

1. JTB グループ各社への営業支援 (継続取組)

- (1) お客様紹介運動の推進 「一人1件以上紹介」の継続
- (2) ナイスギフトの購入推進
- (3) JTB グループの地位向上に向けた各種活動への参画(支援)
- (4) 賛助会各社・団体との連携強化

2. 親睦活動の活性化

- (1) 親睦行事内容の充実を図り、参加者の拡大に取り組む
- (2) 本部主催イベントの継続実施と充実(全国ゴルフ大会、フォトコンテスト、全国囲碁大会)
- (3) BOB 新聞の発行継続、ホームページの充実による相互コミュニケーションの強化

3. 新入会員の入会促進

- (1) JTB グループ各社を通じた新退職者への入会案内
- (2) 未入会者への入会案内の促進

4. 会員名簿(2015年度版)の発行(2015年11月末)

【3号議案】

会則の一部改正について

会則原文は、昨年12月に配布済の会員名簿または本部HPをご参照ください。

1. 第8条の2(所属)の改正

現行の会則では、会員の所属する支部は居住地に即した支部と定めているが、これでは会員にとっては希望に沿ったものでない場合があるため、会員が支部を選べるものとするための改正です。

(改正案)

(所属)

第8条の2 会員は原則としてその居住地によって前条第1項に定める管轄地域に該当する支部に所属する。ただし、本人の希望により、居住地を管轄する支部以外の支部に所属することができる。

2 会員は、前項の定めにより所属する支部のほか、希望により他の地域の支部にも同時に所属することができる。

2. 第10条(会費とその納入方)の改正

夫婦会員の入会促進と会費負担の公平化を目的とする会費割引を導入するための改正です。

なお、これに伴う手続き方等については、別途発表します。

(改正案)

(会費とその納入方)

第10条 会費は、会員一人年額5,000円とし、当年度の分を金融機関による口座自動振替の方法によって、本部に納入する。2つ以上の支部に所属する会員はその支部の数に見合った分を納入する。なお、夫婦が同一支部に所属する会員の場合は、夫婦のうち2番目に加入した会員の会費を年額3,000円とし、その詳細は別に定める内規による。

2 (現行通り)

3. 第16条の3(理事会の決議)の新設

当会の会務運営の効率化の一環で、理事会の議決方法を明確にし、あわせて決議の迅速化をはかるための条項の新設です。(第16条の2の次に挿入)

なお、これにより、理事全員が書面または電子メール等により同意した事項については、理事会の議決があったものとする事ができることとなります。

(新設案)

(理事会の決議)

第16条の3 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その出席理事の過半数をもってこれを行う。

2 理事が提案した決議事項について、当該事項について議決に加わることができる理事の全員が書面または電磁的記録により同意した時は、当該事項を可決する旨の理事会の決議があったものとみなす。ただし、監事が異議を述べたときは、この限りではない。

4. 第8条および第20条の改正

表記の修正、株式会社JTBの制度変更および公益財団法人日本交通公社の性格変更等に伴う改正です。

(改正案)

(組織・事務局)

第8条 当会は、株式会社JTBの管轄地域を基準に次の支部をおく。

- (1) (2) および (4) 以降は現行通り
- (3) 関東支部 (株)JTB 首都圏・(株)JTB 関東・(株)JTB コーポレートセールス管轄地域

(幹事)

第20条 当会は、本部に幹事若干名をおき、役員と共同して会務の実務処理にあたる。

2 幹事は、株式会社JTBグループ本社総務チームマネージャーに委嘱する。この場合、幹事は必要に応じて幹事の代理を指名することができる。

《収支予算(案)》 2015年度 収支予算書(案) (BOB会本部)

○事業収支 (2015年4月1日～2016年3月31日)

(単位:円)

勘定科目	予算額	14年度決算	前期比較	摘要
前 期 繰 越 金	6,045,667	6,750,547	△704,880	
1. 事業収入の部				
活 動 補 助 費 収 入	3,200,000	3,200,000	0	前年度と同額を見込む
会 費 収 入	22,850,000	22,628,000	222,000	有料会員想定4,570人(前年度末会員数+新入会員想定-4/1退会者)
支 部 へ の 送 金	△22,850,000	△21,723,600	△1,126,400	
特別積立金への振替	0	△904,400	904,400	
差 引	0	0	0	
賛 助 会 費 収 入	1,040,000	1,040,000	0	前年度と同額を見込む
利 子 収 入	1,500	1,640	△140	
雑 収 入	1,000	6,300	△5,300	
当 期 収 入 計	4,242,500	4,247,940	△5,440	
2. 事業支出の部				
備 品 費	10,000	15,984	5,984	
消 耗 品 費	80,000	68,429	△11,571	PCプリンターインク代、FAXフィルム代等
資 料 費	5,000	1,930	△3,070	
印 刷 費	3,160,000	1,992,600	△1,167,400	会員名簿2,000千円、BOB新聞3号750千円、入会案内・申込書250千円、総会案内100千円、総会葉書60千円
旅 費 交 通 費	1,100,000	1,338,431	238,431	総会・理事会800千円、支部総会150千円、その他交通費150千円
通 信 費	220,000	225,557	5,557	NTT電話代、インターネット回線使用料等
郵 便 料 費	330,000	315,846	△14,154	総会出欠葉書、新入会員用レターバック等
振 込 料 費	25,000	20,520	△4,480	
会 議 打 合 費	350,000	374,335	24,335	総会・理事会関連220千円、支部総会関連100千円、その他30千円
雑 費	350,000	212,872	△137,128	コピーリース代、HP管理・改修費等
主 催 事 業 費	400,000	386,316	△13,684	全国ゴルフコンペ、フォトコンテスト、囲碁全国大会
当 期 支 出 計	6,030,000	4,952,820	△1,077,180	
当 期 収 支	△1,787,500	△704,880	△1,082,620	
次 期 繰 越 金	4,258,167	6,045,667	△1,787,500	

※前期比較欄 収入の部の△印は減少額、支出の部の△印は増加額を示す

2014年度 物故者 敬称略

(2014年4月1日～2015年3月31日にご連絡を受けた方)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

支部名・ご芳名	享年	逝去日	支部名・ご芳名	享年	逝去日	支部名・ご芳名	享年	逝去日	支部名・ご芳名	享年	逝去日
〔北海道支部〕			高 橋 敏 雄	86	2014.4.21	内 田 保 子	89	2014.12.20	藤 本 貞 治	93	2014.7.15
紺 谷 幸 司	85	2014.10.1	鎌 田 正 子	94	2014.5.6	北 村 昭 正	87	2014.12.25	中 村 恵 昭	84	2014.7.30
木 村 弘 道	70	2014.10.3	三 浦 秀 文	80	2014.6.6	野 村 廣	89	2015.1.17	橋 本 恵 子	60	2015.1.19
長谷川 衛	87	2014.11.10	大和田 修	90	2014.6.21	大久保 宏 明	82	2015.1.27	五 熊 詔 一	71	2015.1.23
〔東北支部〕			安 岡 崇	90	2014.7.31	阪 間 靖 弘	70	2015.2.3	紙 浦 祥 光	69	2015.3.5
湯 目 たま子	94	2014.8.23	渡 辺 勝 代	71	2014.8.8	林 利 雄	96	2015.2.9	〔中国四国支部〕		
佐々木 司 朗	88	2014.10.23	石 堂 昭 一	78	2014.8.9	渡 辺 昭 良	76	2015.3.16	笹 岡 明 敏	87	2014.2.13
松 野 節 夫	79	2015.1.23	徳 永 洋 子	74	2014.8.15	金 沢 成 价	78	2015.3.23	奥 谷 等	85	2014.9.27
喜 古 準	79	2015.1.25	荒 初 枝	89	2014.9.14	〔中部支部〕			若 宮 健	78	2014.11.5
武 田 富 男	77	2015.1.29	柳 井 乃武夫	91	2014.9.28	水 野 志 づ 子	86	2013.7.9	元 泉 善 和	69	2015.2.25
竹 内 健 二	76	2015.2.5	松 下 芳 昭	78	2014.9.29	鈴 木 道 広	72	2014.7.18	堀 秀 彰	86	2015.3.10
梅 津 栄 吉	87	2015.2.21	渡 邊 圭 太 郎	93	2014.11.5	服 部 信 二	96	2015.2.12	〔九州支部〕		
〔関東支部〕			西 田 元 久	76	2014.11.21	内 木 豊 二	80	2015.3.11	陽 奥 吉 人	80	2014.8.13
中 村 潔	79	2014.1.20	木 村 文 人	76	2014.11.22	纈 纈 正 道	67	2015.3.24	船 木 光 弘	72	2014.10.21
根 木 輝 男	93	2014.2.24	市 川 博 康	72	2014.11.23	〔関西支部〕			井 手 干 樹	105	2015.1.3
山 口 登	70	2014.4.4	末 益 嘉 男	80	2014.12.8	池 田 照 栄	95	2012.7.13	松 本 哲 哉	85	2015.2.10
綿 貫 勝 男	75	2014.4.6	吉 田 修 三	90	2014.12.17	浜 野 栄 蔵	74	2014.6.24	享年は満年齢を掲載いたしました		
中 島 英 夫	79	2014.4.7	西 野 隆 次	79	2014.12.17	小 郷 行 男	66	2014.7.11			
貞 孝 明 輝	71	2014.4.12	出 田 昭 子	87	2014.12.20	石 井 定 一	91	2014.7.12			

JTBグループOB・OG会本部事務局

〒171-0022 東京都豊島区南池袋2-43-19 JTBビル1階

TEL 03-6912-8810

FAX 03-6912-8811

E-mail jtbob@jtb.gr.jp